

令和7年度血液事業の概要報告

(令和7年度愛媛県献血推進計画策定検討委員会)



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society



愛媛県赤十字血液センター
献血推進課

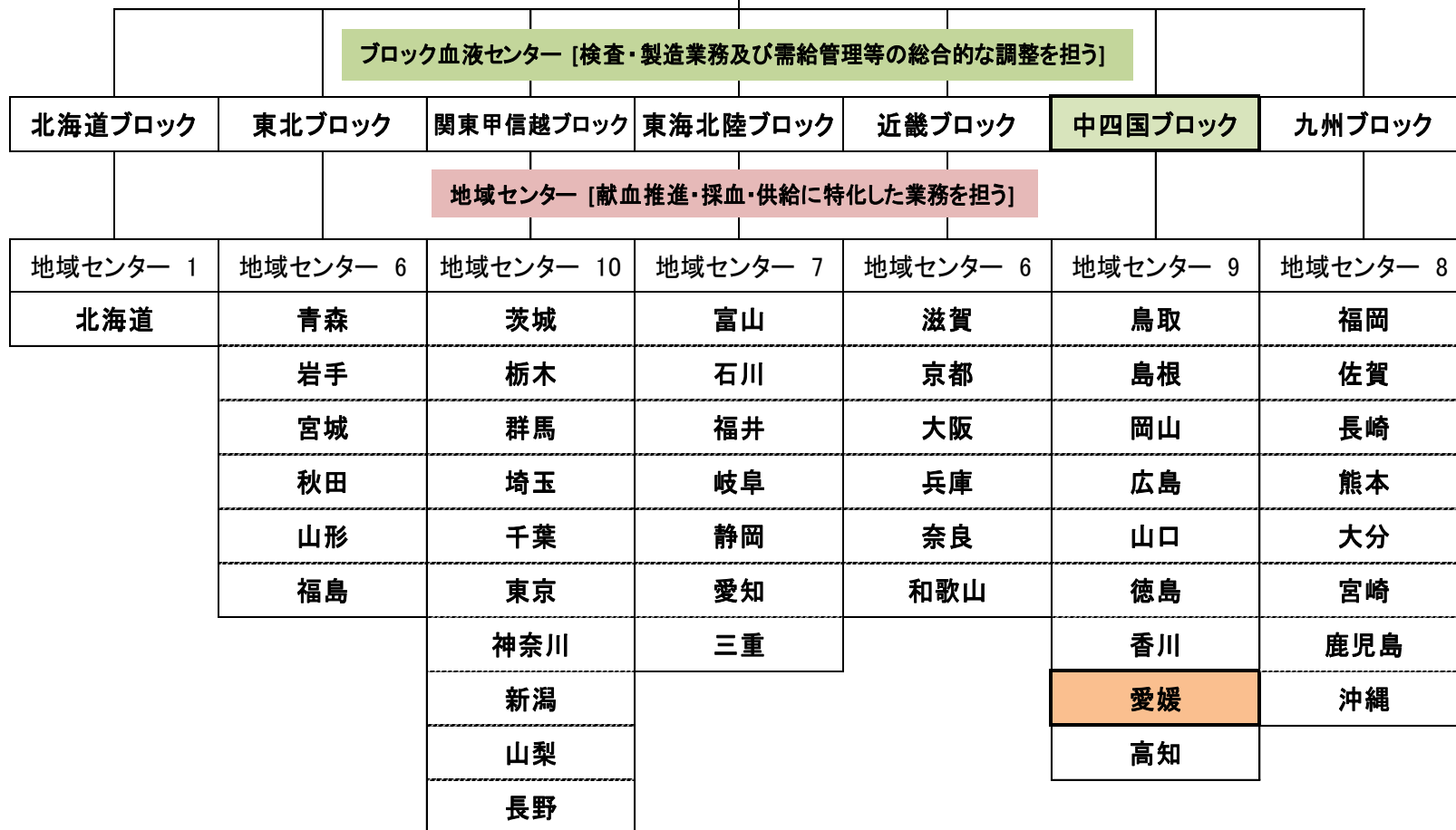
【本日の内容】

1. 血液事業の運営体制について
2. 供給状況について
3. 献血状況について
4. 献血予約について
5. 若年層対策について

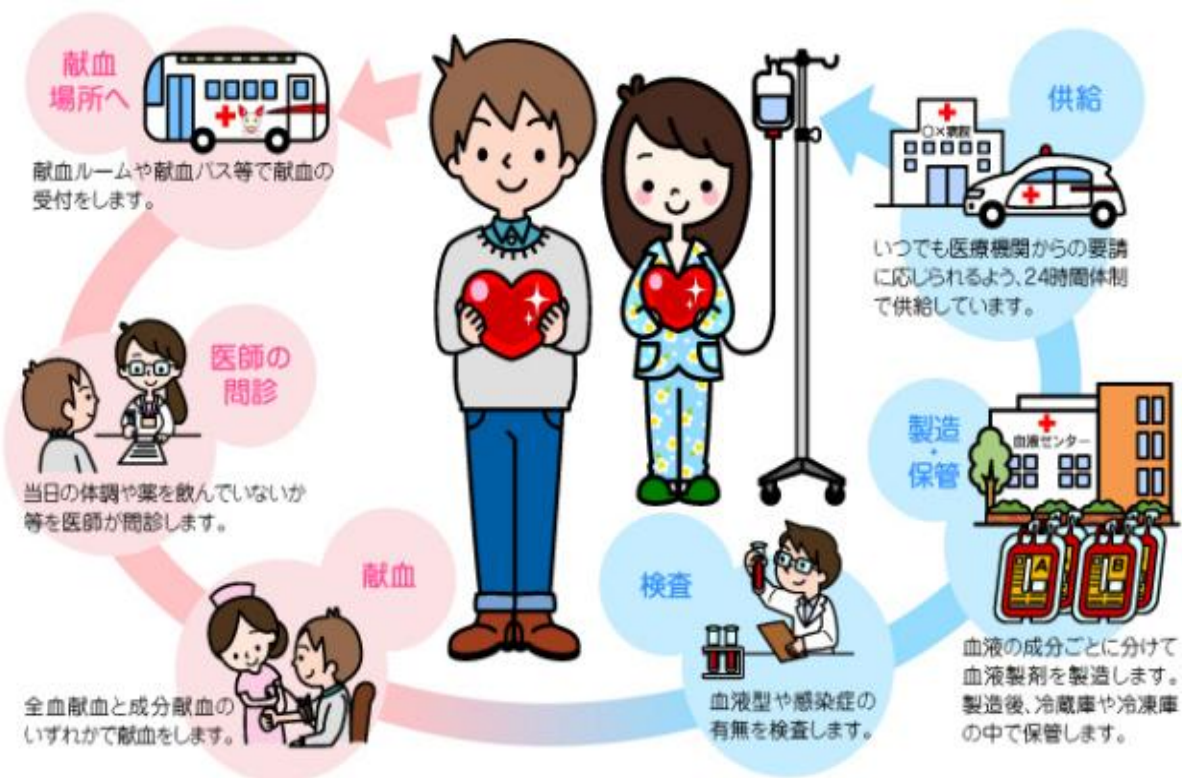
1. 血液事業の運営体制

日本赤十字社血液事業本部 [全事業運営の統括管理を担う]

●平成24年4月から各都道府県の事業運営体制からブロックを単位とする広域的な事業運営体制へ移行●



現在の血液事業



【愛媛センター】

※1日4回、献血された血液



【中四国ブロック血液センター】

※原則1日3回、血液製剤



検査施設

(8カ所)

北海道ブロック血液センター
(北海道札幌市)

関東甲信越ブロック血液センター埼玉製造所
(埼玉県東松山市)

中四国ブロック血液センター
(広島県広島市)



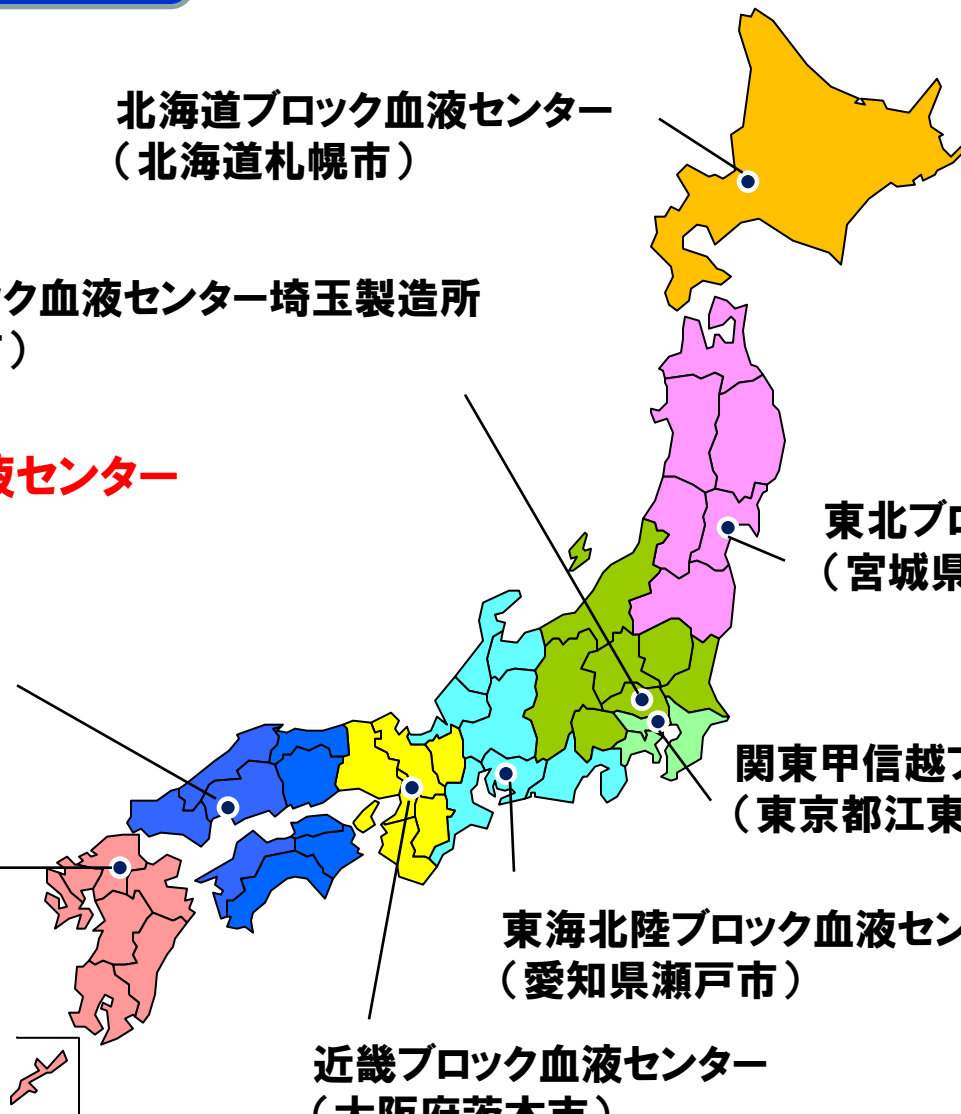
東北ブロック血液センター
(宮城県仙台市)

関東甲信越ブロック血液センター
(東京都江東区)

東海北陸ブロック血液センター
(愛知県瀬戸市)

近畿ブロック血液センター
(大阪府茨木市)

九州ブロック血液センター
(福岡県久留米市)



製造施設

(11カ所)

北海道ブロック血液センター
(北海道札幌市)

関東甲信越ブロック血液センター
埼玉製造所(埼玉県東松山市)

東海北陸ブロック血液センター
石川製造所(石川県金沢市)

近畿ブロック血液センター
兵庫製造所(兵庫県神戸市)

中四国ブロック血液センター
(広島県広島市)



東北ブロック血液センター
(宮城県仙台市)

関東甲信越ブロック血液センター
(東京都江東区)

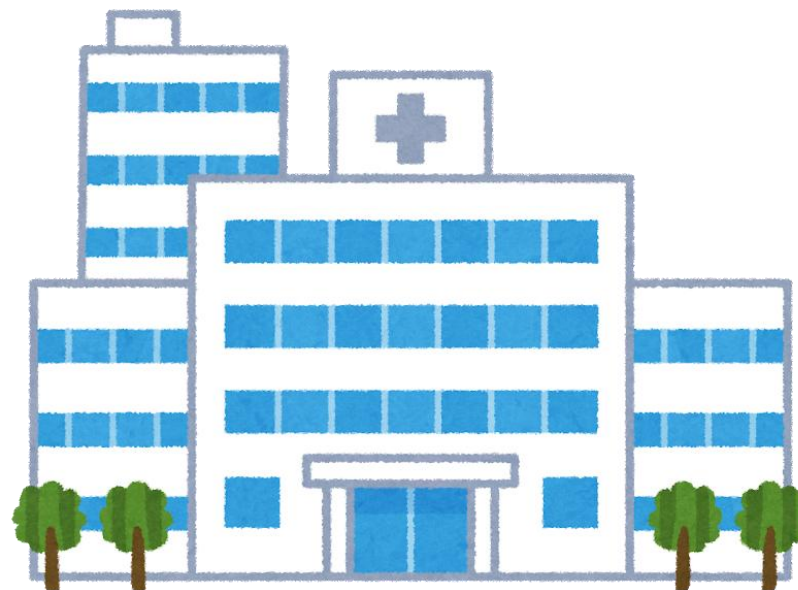
関東甲信越ブロック血液センター
神奈川製造所(神奈川県厚木市)

九州ブロック血液センター
(福岡県久留米市)

東海北陸ブロック血液センター
(愛知県瀬戸市)

近畿ブロック血液センター
(大阪府茨木市)

2. 供給状況について



令和6年度
愛媛県内約**143**の医療機関へ供給

輸血用血液製剤の種類と特徴

○赤血球製剤

(200mL-1単位、400mL-2単位)

貯法: 2~6°C

有効期間: **採血後28日間**



○血漿製剤

(FFP-LR120-1単位、FFP-LR240-2単位、FFP-LR480-4単位)

貯法: -20°C以下

有効期間: **採血後1年間**



○血小板製剤

(Ir-PC-LR-10-10単位、Ir-PC-LR-20-20単位)

貯法: 20~24°Cで振とう保存

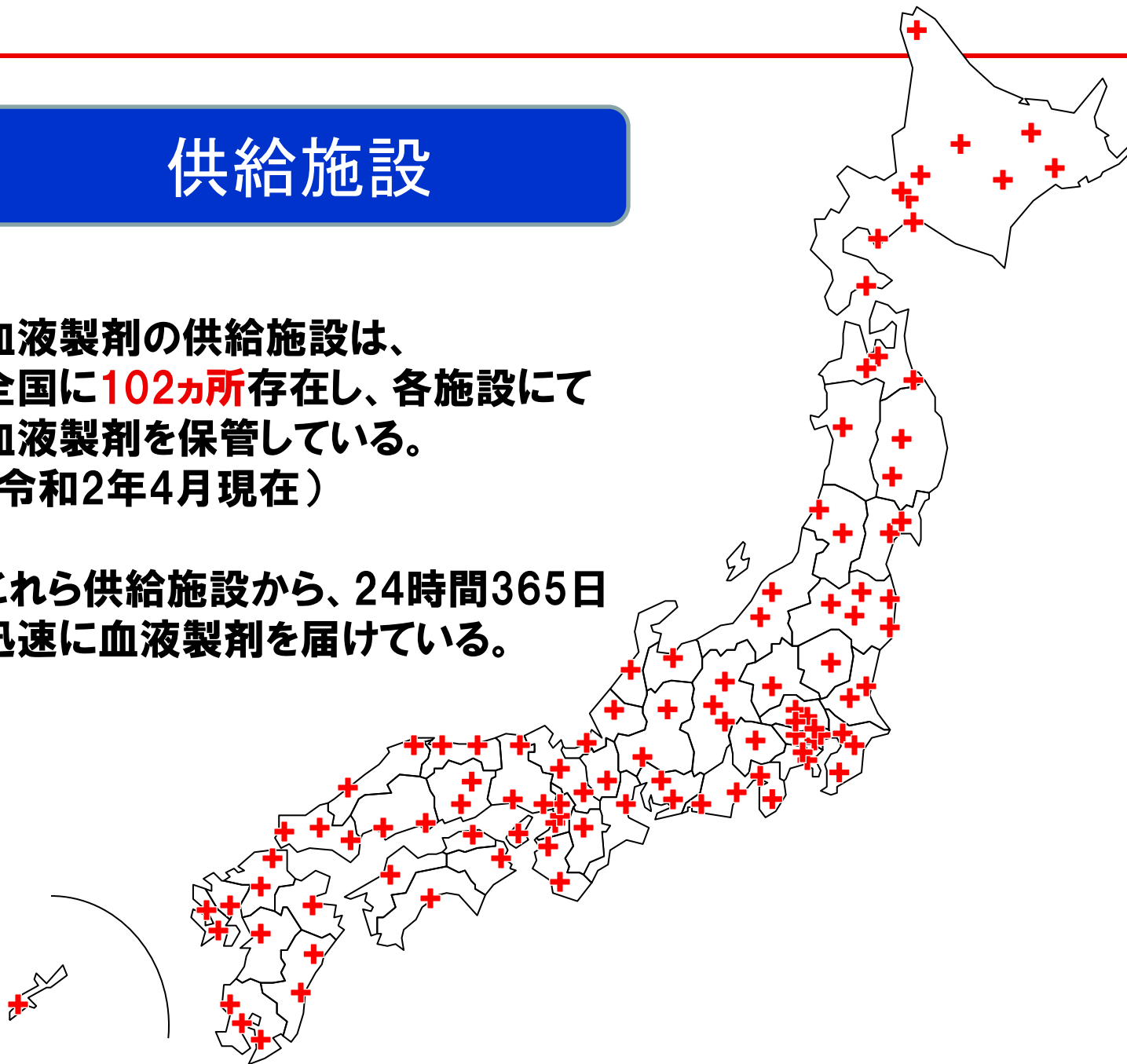
有効期間: **採血後6日間**



供給施設

血液製剤の供給施設は、
全国に**102カ所**存在し、各施設にて
血液製剤を保管している。
(令和2年4月現在)

これら供給施設から、24時間365日
迅速に血液製剤を届けている。



令和6年度 愛媛県供給状況

	供給数	令和5年度	対前年度比	
赤血球製剤	70,043	69,440	603	100.9%
血漿製剤	21,056	16,935	4,121	124.3%
血小板製剤	78,300	81,175	△ 2,875	96.5%
総供給数	169,399	167,550	1,849	101.1%

令和6年度 中四国ブロック供給状況

	供給数	令和5年度	対前年度比	
赤血球製剤	567,771	570,333	△ 2,562	99.6%
血漿製剤	156,602	149,256	7,346	104.9%
血小板製剤	764,020	795,125	△ 31,105	96.1%
総供給数	1,488,393	1,514,714	△ 26,321	98.3%

令和6年度 全国供給状況

	供給数	令和5年度	対前年度比	
赤血球製剤	6,567,145	6,524,708	42,437	100.7%
血漿製剤	2,145,819	2,125,524	20,295	101.0%
血小板製剤	8,659,942	8,780,959	△ 121,017	98.6%
総供給数	17,372,906	17,431,191	△ 58,285	99.7%

令和7年度 愛媛県供給状況(4月～12月)

	供給数	令和6年度	対前年度比	
赤血球製剤	52,061	52,599	△ 538	99.0%
血漿製剤	14,500	15,042	△ 542	96.4%
血小板製剤	63,160	58,760	4,400	107.5%
総供給数	129,721	126,401	3,320	102.6%

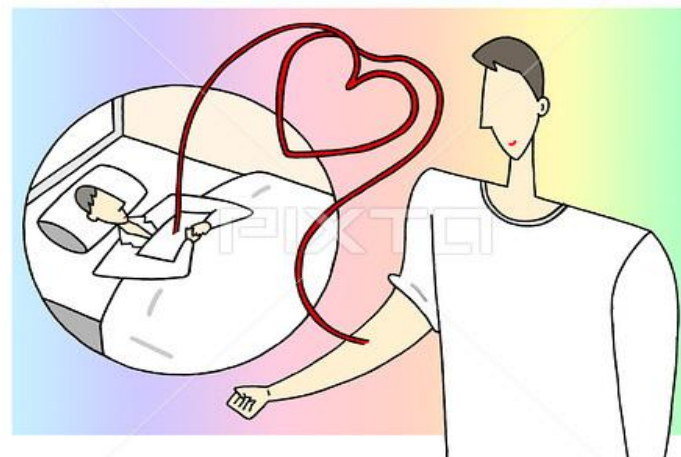
令和7年度 中四国ブロック供給状況(4月～12月)

	供給数	令和6年度	対前年度比	
赤血球製剤	416,792	427,020	△ 10,228	97.6%
血漿製剤	114,434	118,268	△ 3,834	96.8%
血小板製剤	575,890	576,070	△ 180	100.0%
総供給数	1,107,116	1,121,358	△ 14,242	98.7%

令和7年度 全国供給状況(4月～12月)

	供給数	令和6年度	対前年度比	
赤血球製剤	4,893,331	4,933,793	△ 40,462	99.2%
血漿製剤	1,606,803	1,610,351	△ 3,548	99.8%
血小板製剤	6,645,505	6,530,495	115,010	101.8%
総供給数	13,145,639	13,074,639	71,000	100.5%

3. 献血状況について



pixta.jp - 1245239

献血の流れ (400mL献血⇔40分程度)

献血受付



問診票の記入



問診及び
血圧測定



Hb濃度測定
血液型事前判定



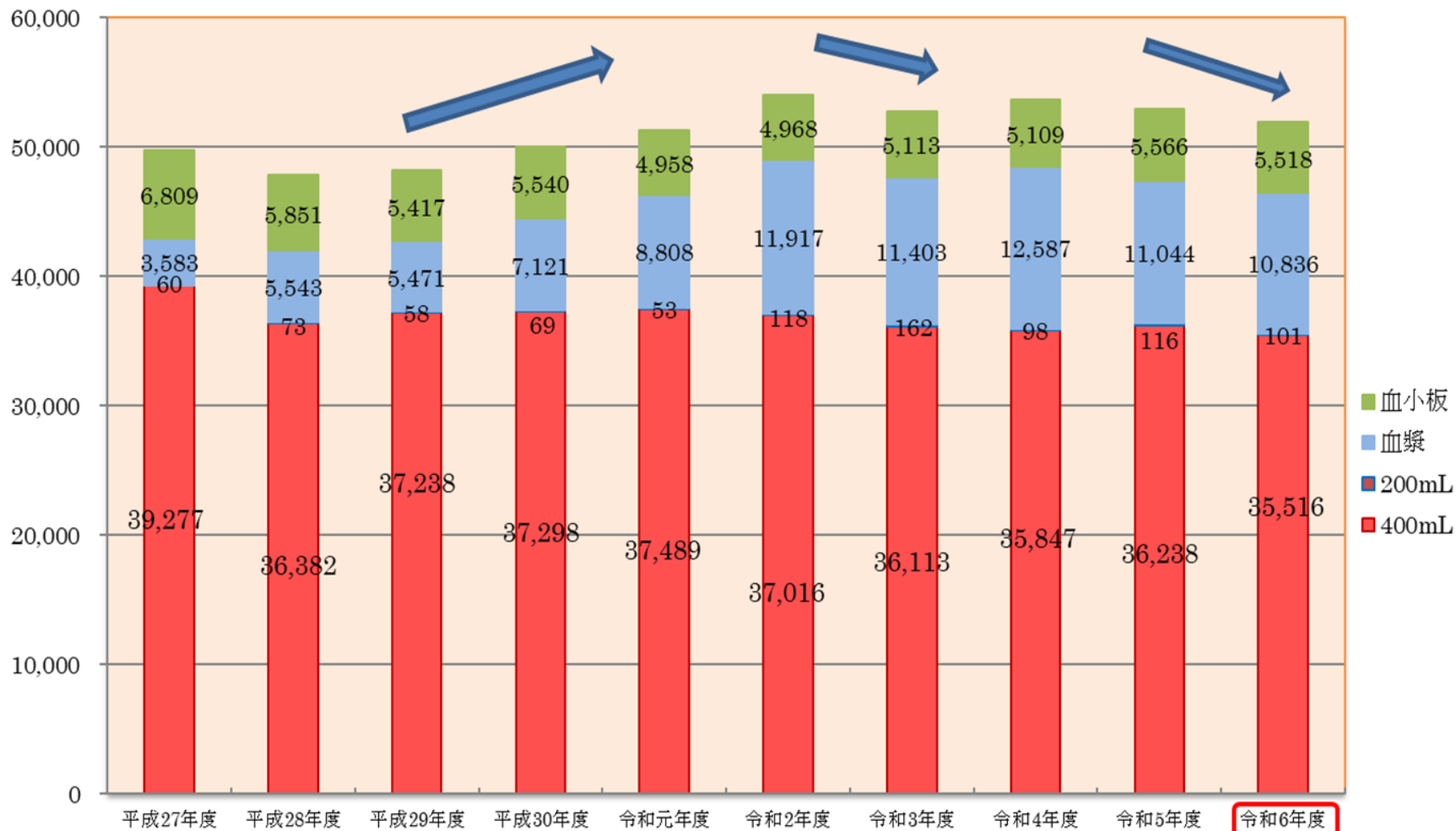
採血



休憩



平成27年度～令和6年度献血者数の推移（愛媛県：人）



令和6年度施設別献血者数（愛媛県）

- 移動採血
- 献血ルーム

献血ルーム【361日】
26,344人（50.7%）
200m L - 101人
400m L - 9,889人
血漿 - 10,836人
血小板 - 5,518人

移動採血【498台
（オープン+3台）】
400m L - 25,627人
（49.3%）



令和6年度実献血者統計表(愛媛県)

献血回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	合計
実人数	16,873	7,060	2,249	344	224	164	116	131	94	83	65	89	90	55	42	34	17	17	18	9	15	17	16	6	0	27,828
延人数	16,873	14,120	6,747	1,376	1,120	984	812	1,048	846	830	715	1,068	1,170	770	630	544	289	306	342	180	315	374	368	144	0	51,971

1回-16,873人~24回-6人=51,971人(延べ献血者数)

実献血者数:27,828人

献血回数1回:16,873人

令和6年度 愛媛県献血状況

	献血者数	令和5年度	対前年度比	
200mL献血	101	116	△ 15	87.1%
400mL献血	35,516	36,238	△ 722	98.0%
血漿成分献血	10,836	11,044	△ 208	98.1%
血小板成分献血	5,518	5,566	△ 48	99.1%
総献血者数	51,971	52,964	△ 993	98.1%

令和6年度 中四国ブロック献血状況

	献血者数	令和5年度	対前年度比	
200mL献血	2,127	2,425	△ 298	87.7%
400mL献血	291,551	298,349	△ 6,798	97.7%
血漿成分献血	88,126	87,500	626	100.7%
血小板成分献血	43,265	45,548	△ 2,283	95.0%
総献血者数	425,069	433,822	△ 8,753	98.0%

令和6年度 全国献血状況

	献血者数	令和5年度	対前年度比	
200mL献血	124,671	126,755	△ 2,084	98.4%
400mL献血	3,311,578	3,322,234	△ 10,656	99.7%
血漿成分献血	1,019,605	1,014,533	5,072	100.5%
血小板成分献血	531,455	545,759	△ 14,304	97.4%
総献血者数	4,987,309	5,009,281	△ 21,972	99.6%

令和7年度 愛媛県献血状況(4月～12月)

	献血者数	令和6年度	対前年度比	
200mL献血	64	80	△ 16	80.0%
400mL献血	26,608	26,577	31	100.1%
血漿成分献血	9,371	8,317	1,054	112.7%
血小板成分献血	3,264	4,167	△ 903	78.3%
総献血者数	39,307	39,141	166	100.4%

令和7年度 中四国ブロック献血状況(4月～12月)

	献血者数	令和6年度	対前年度比	
200mL献血	1,568	1,610	△ 42	97.4%
400mL献血	214,549	218,524	△ 3,975	98.2%
血漿成分献血	66,197	66,990	△ 793	98.8%
血小板成分献血	35,373	32,283	3,090	109.6%
総献血者数	317,687	319,407	△ 1,720	99.5%

令和7年度 全国献血状況(4月～12月)

	献血者数	令和6年度	対前年度比	
200mL献血	101,285	95,960	5,325	105.5%
400mL献血	2,470,155	2,482,957	△ 12,802	99.5%
血漿成分献血	754,109	773,305	△ 19,196	97.5%
血小板成分献血	428,852	400,883	27,969	107.0%
総献血者数	3,754,401	3,753,105	1,296	100.0%

令和8年1月1稼働実績

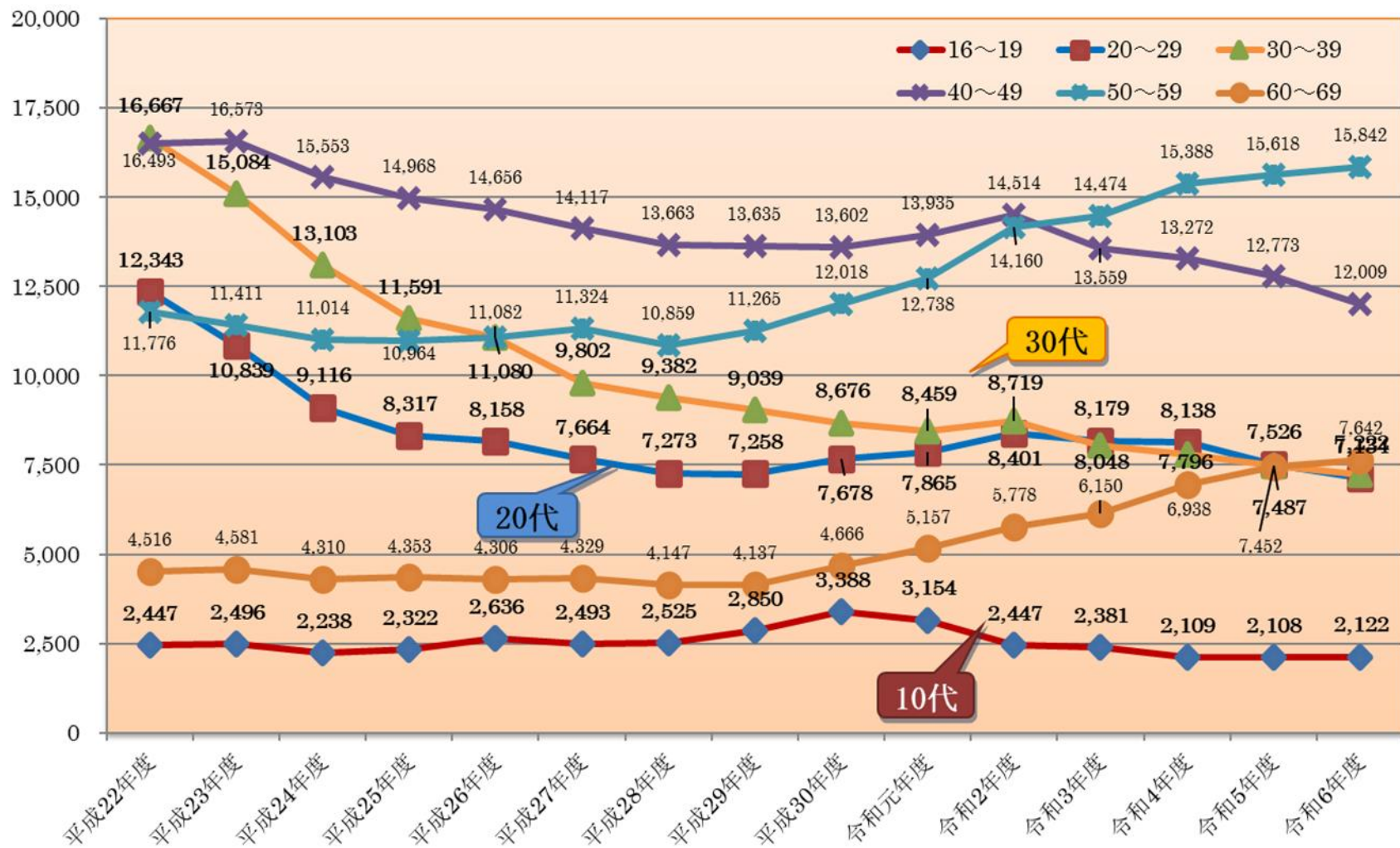
移動採血車

	献血数	稼働台数	1稼働 献血数	
	人	台	人	
1	福岡県	7,834	145	54.0
2	広島県	5,022	93	54.0
3	愛媛県	2,235	42	53.2
4	熊本県	3,129	60	52.2
5	栃木県	4,283	83	51.6
6	兵庫県	6,053	119	50.9
7	岡山県	3,041	61	49.9
8	香川県	1,448	29	49.9
9	鳥取県	742	15	49.5
10	石川県	1,564	32	48.9

固定施設

	献血数	稼働日数	1稼働 献血数	
	人	日	人	
1	東京都	37,233	347	107.3
2	神奈川県	21,690	204	106.3
3	広島県	4,866	59	82.5
4	新潟県	5,013	61	82.2
5	大阪府	24,732	308	80.3
6	千葉県	13,676	171	80.0
7	愛媛県	2,195	30	73.2
8	茨城県	4,257	60	71.0
9	宮城県	4,231	60	70.5
10	兵庫県	11,931	172	69.4

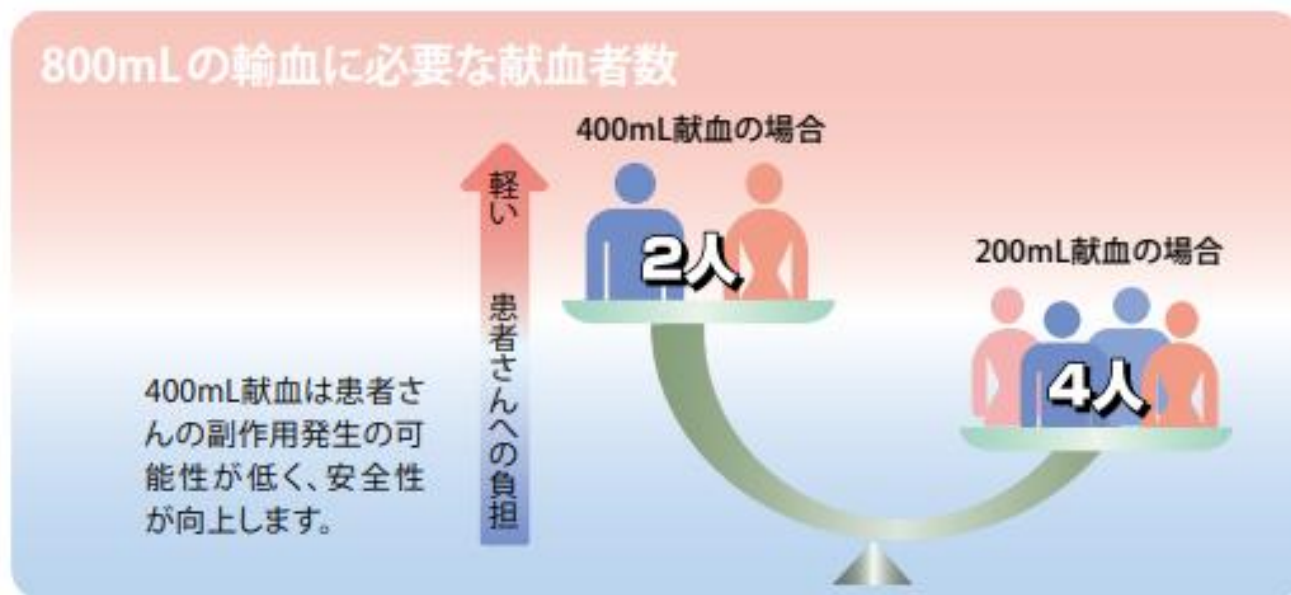
平成22年度～令和6年度年齢別献血者数の推移（愛媛県：人）



400mL献血は患者さんにやさしい

人間一人ひとりの血液は、たとえ血液型が同じでも微妙に違っています。このため複数の献血者からの血液をあわせて一人の患者さんに輸血するほど、副作用（発熱、発疹など）発生の可能性が高くなります。

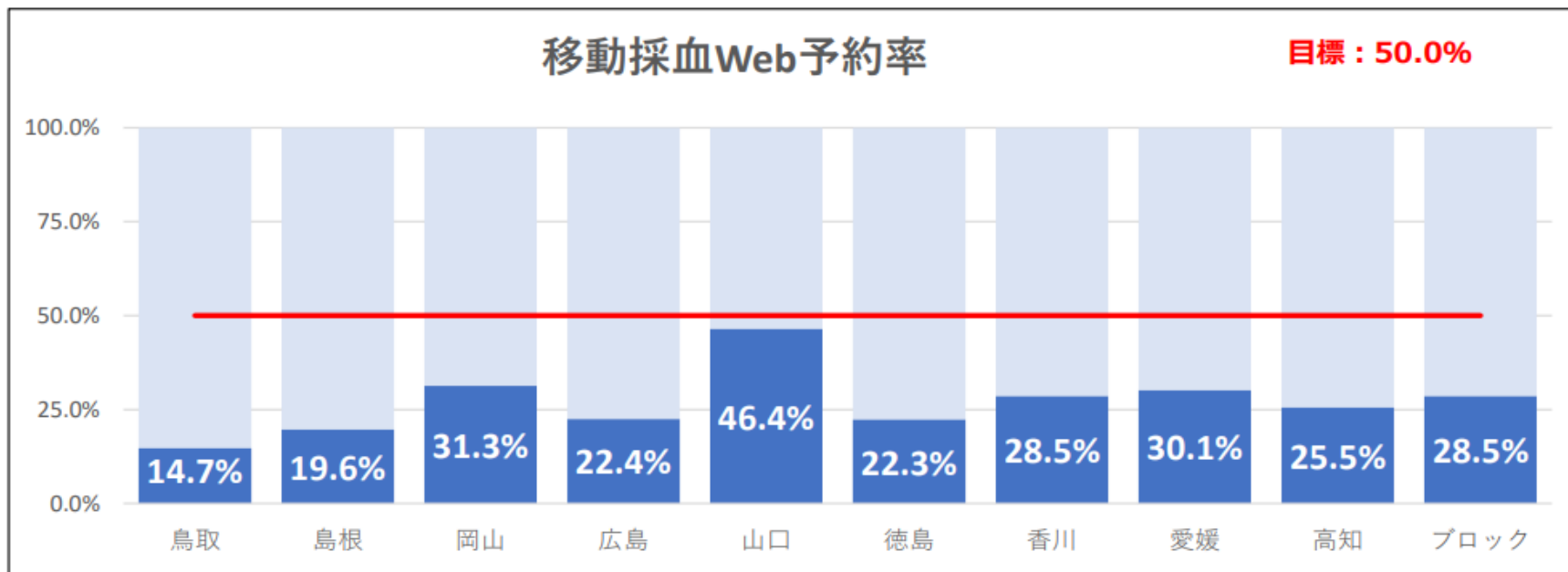
少ない人数で必要量を補うことのできる**400mL献血は、患者さんにとってより安全な輸血と言えます。**



4. 献血予約について

献血をされる方が一時期に集中することを避けるため、また安定的に血液を確保し、有効期限のある製剤を需要に応じて供給すべく、平成30年度よりシステムを構築のうえ、全国的に献血の予約受付を開始することになった。

献血予約率(令和8年1月実績)



	11月移動採血			12月移動採血			1月移動採血		
	Web予約者	献血者数	予約率	Web予約者	献血者数	予約率	Web予約者	献血者数	予約率
鳥取	48	636	7.5%	150	783	19.2%	109	742	14.7%
島根	171	938	18.2%	171	1,033	16.6%	192	978	19.6%
岡山	784	2,730	28.7%	1,024	3,286	31.2%	951	3,041	31.3%
広島	1,207	4,737	25.5%	1,294	5,285	24.5%	1,127	5,022	22.4%
山口	911	2,537	35.9%	1,538	3,101	49.6%	1,244	2,682	46.4%
徳島	203	987	20.6%	223	1,103	20.2%	231	1,036	22.3%
香川	288	1,388	20.7%	345	1,488	23.2%	413	1,448	28.5%
愛媛	540	2,085	25.9%	556	2,352	23.6%	673	2,235	30.1%
高知	273	1,130	24.2%	361	1,264	28.6%	299	1,172	25.5%
ブロック	4,425	17,168	25.8%	5,662	19,695	28.7%	5,239	18,356	28.5%

5. 若年層対策について

(1) 学域献血 高校・大学・専門学校



R6年度実績

	校数	配車回数	協力者数
高校	16校	18回	536人
大学・短期大学	6校	16回	766人
高等専門学校 各種専門学校	11校	14回	439人

(2) いのちの講座



R6年度実績

	件数	受講者数
小学校	18	1,317
中学校	32	6,513
高校	15	3,575
大学・その他	5	355
合計	70	11,760

高校及び大学への献血セミナー実施



(3) 小学生親子体験教室



R6年度

小学生親子血液センター見学体験教室

開催日時： 8/2 (金)

対象 : 県内の小学5・6年生

参加人数：20組40名 (保護者含)

共催 : 愛媛県

後援 : 愛媛県教育委員会

(4) その他



高校献血では、運動部単位での協力。

(新田高校野球部：25名協力)



新入社員を対象としたセミナーを実施

(株新来島ドック100名対象)

「血液事業の基本理念」

血液製剤を必要としている方の尊い生命を救うため
需要に応じた献血血液を安定的に確保し
安全性・品質向上に取り組み
献血者の皆様の想いを届けます

ご清聴
ありがとうございました。

